

## 特別講演会（第2回表面錯体勉強会）

### 「固液界面や配位子から眺めた環境科学・環境工学」

主催：北海道大学 21 世紀 COE プログラム「流域圏の持続可能な水・廃棄物代謝システム」  
廃棄物代謝グループ  
北海道大学工学部 環境地質学研究室  
原子力機構-東京大学連携重点研究「放射性廃棄物処分研究のためのネットワーク」  
後援：資源・素材学会北海道支部（申請中）

期日：平成19年6月25日（月）

時間：13:00-17:50

場所：北海道大学 工学部 A101 室

スケジュール：

- |             |                                   |             |
|-------------|-----------------------------------|-------------|
| 13:00-13:10 | はじめに（本会の趣旨と演者の紹介）                 | 佐藤 努（北大）    |
| 13:10-14:10 | 微量元素の化学種分析：エアロゾルから微生物まで           | 高橋嘉夫（広島大）   |
| 14:10-15:00 | 低結晶性鉄酸化物（HFO・フェリハイドライト）の表面電荷予測モデル | 福士圭介（金沢大）   |
| 15:00-15:20 | 休憩                                |             |
| 15:20-16:10 | 廃水処理における表面錯体形成の重要性                | 所 千晴（早大）    |
| 16:10-17:00 | 液-液抽出法による廃水処理と廃水中金属の回収・資源化        | 長縄弘親（原子力機構） |
| 17:00-17:50 | 収着データベースの再構築にむけた表面錯体情報の必要性        | 大江俊昭（東海大）   |
| 18:00～      | 懇親会（講師とともに石川の銘酒とカニを）              |             |

（連絡先：北大工学研究科環境循環システム専攻 環境地質学研究室 TEL 011-706-6305）